手をつなぐ・うちな～

～知的な障がいのある人と共に～

♪県育成会のＨＰにもカラー印刷で掲載中♪

発行所
沖縄県手をつなぐ育成会
那覇市首里石嶺町4-373-1
沖縄県総合福祉センター内
TEL 098 - 882 -5727
FAX 098 - 882 -5720
E-mail:oki-iku@woody.ocn.ne.jp
HP：http://www.oki-iku.com/
発行人 理事長 田 中 寛
定価　５０円（会費に含む）

【目次】

Ｐ１「成年後見人制度の中核機関について」寄稿　等
Ｐ２　第27回文化祭りのご案内・チャリティーゴルフ大会ご案内
Ｐ３　心の輪事業募集案内・理事通信
Ｐ４　県育成会予定・ゆんたく広場 他

～成年後見人制度の中核機関について～

沖縄県手をつなぐ育成会　副理事長　砂川　好彦

平成28年、成年後見人制度利用促進法が施行され制度を利用しやすくするため国は、「成年後見人制度利用促進基本計画」を策定しました。

施策の目的は「利用者がメリットを感じられる制度」、「地域連携ネットワークの構築」、「不正防止と使いやすさの調和」、「条項の見直し」の４点を重点に置いており、この基本計画に沿って、都道府県には人材の育成や市町村に対する支援・助言等が定められ、市町村には基本計画を踏まえた利用促進計画の策定や、制度を利用する際の中核となる組織体（中核機関）の設置などが規定されています。

制度利用促進に当たり、成年後見人制度そのものがよく解らない、手続きが難しく利用するまでに至らない、後見人が不足している、相談できるところが見つからない、などの課題が現れてきました。

これらを解消することが出来るような組織体を担うのが「中核機関」となります。

役割としては、

①市民や関係機関団体に向けた制度の普及啓発に資する研修会や勉強会の開催等の広報活動

②権利擁護支援等に関する相談窓口の設置

③後見人の育成の関すること等の援助

④後見人活動への相談・助言等の援助、

権利擁護支援のチーム形成　等、

四つの役割を担っています。

様々な機関・団体（弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、ＮＰＯ等民間団体、金融機関団体、民生委員・自治会等）が係わっていますので、制度を利用するための法的不備な点の改定に関することも役割に含めることを望みます。

厚生労働省は成年後見人制度利用促進施策に係わる取組状況調査（令和４年４月時点、全国）を行っています。

中核機関の整備状況は53、７％であります。

沖縄県においても令和３年度３か所の自治体が整備しております。

また、制度利用のための申し立て費用及び報酬助成制度や関係機関等の職員に対する研修会を行なっています。

本人が安心して暮らしていくためには必要だと思いますが、先に述べた課題（今年の「手をつなぐうちな～７月号・第２２４号」の理事通信に掲載）が解消しないと利用しにくいのではないかと思います。

九州(福岡市)大会被表彰者決定

（通常通り集合形式での開催）

今年10月８日（日）に開催されます、第62回九州地区手をつなぐ育成会福岡市大会における表彰の受賞者が決定しましたのでお知らせ致します。

★南城市手をつなぐ育成会
会長　知名　正博　様

★沖縄県手をつなぐ育成会
副理事長　砂川　好彦　様

以上、２名の方です。
誠におめでとうございます。

♪書籍販売のご案内♪

在庫あります

価格：税込1,320円
（郵送料振込手数料は実費となります）

★その他の書籍もございます。
ご注文・ご予約は県育成会までご連絡下さい。（８８２-５７２７）

～第２７回育成会文化祭りのご案内～

９月２３日（土・祝）沖縄市民会館大ホールにて、「第２７回育成会文化祭り」が開催されます！コロナ禍で叶わなかった舞台演舞が再開することになりましたので、是非皆様お誘いあわせの上、ご観覧下さい♪受付の混雑を避ける為、事前に事務局へご来場人数等をご連絡頂けますと助かります。宜しくお願い致します。

【お問い合わせ先】
沖縄県手をつなぐ育成会　☎098-882-5727

【開催日・場所】
9月23日（土・祝）
（12:30～15:00）
沖縄市民会館大ホール
♪入場無料♪

●舞台発表：午後1時～午後3時 大ホール

●作品展示・展示即売：
午後12時30分～午後3時
（舞台発表終了時まで）ロビー

舞台発表団体数：９団体	作品展示団体数：８団体	展示即売団体数：４団体
おきなわ工房・那覇市育成会・北部親の会２ヶ所・クローバー・かりゆし太鼓・あけぼの・玉川園・ゆいの郷の皆さん♪	絵画・制作品等日頃の活動作品を展示	お菓子・雑貨等の販売（各事業所で作っている食品や雑貨等）

チャリティーゴルフ大会へのご協力お願い

公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会は、県内の知的障がいのある人たちの社会自立参加支援と福祉向上のため、その保護者達を中心として活動しています。

昨今、厳しい社会情勢の中において、障がいのある人たちをとりまく環境はめまぐるしく推移しており、障害者の定義に難病等を追加して制定された「障害者総合福祉法」、「障害者虐待防止法」などを受け、沖縄県においても「沖縄県障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」が施行されています。

しかし、このような障がい者をとりまく環境転換期においても国、県、市町村などの行政機関は財政的な理由を根拠に、障がい者組織や福祉団体等への助成、支援は毎年削減される状況にあります。本育成会としても会費の増額、会員の拡大、賛助会員の募集等自主財源の確保に最大限の努力はしていますが財政は大変厳しい状況にあり、その運営資金には苦慮しております。このような状況を打開、支援することを目的として、本年も「公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会チャリティーゴルフ大会」を開催いたしますので、多くの皆様のご協力、ご参加によるご支援をお願いいたします。

（沖縄県手をつなぐ育成会チャリティーゴルフ大会実行委員会）

大会開催日：令和5年10月30日（月）
場所：沖縄カントリークラブ（西原町字桃原109　TEL 098-945-3371）

★ご予約は直接ゴルフ場あてにお願いします。（午前：６組限定・午後：貸切の予定♪）
★プレー料・参加費：１３，０００円（税込・セルフ料金・食事付）
※キャディ付は３，８５０円アップ
★ワンオンコンテスト：６番ホールでワンオンコンテストを行います。（豪華賞品有♪）
♪プレー終了後、抽選により全員に賞品を贈ります♪
★コロナウイルス予防の為、当日はマスクを着用し、体調不良の方はご参加をお控え下さい。
（ご質問・お問い合わせ：沖縄県手をつなぐ育成会　098-882-5727 まで）

心の輪を広げる体験作文・ポスターを募集中です！！

心の輪を広げる体験作文

★募集テーマ

「出会い、ふれあい、心の輪 ー障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げようー」

★応募資格

・小(小学部)・中(中学部)・高校(高等部)・一般

★募集方法

①作文の題は自由とし、内容は、障害のある人ない人との心のふれあい体験。未発表のもの１編に限る。

②募集先：沖縄県手をつなぐ育成会（下記参照）

③制限字数

1. 小学生区分・中学生区分
　→４００字詰め原稿用紙２～４枚程度
2. 高校生区分・一般区分
　→４００字詰め原稿用紙４～６枚程度
3. 原則として４００字詰め原稿用紙
　（Ｂ４判またはＡ４判横書き・縦書き）を使用。

④パソコン等の電子機器による作成も可とする。用紙は③に準ずるものとする。手書きの作品は写し（コピー等）の提出は認めません。

障害者週間ポスター

★募集テーマ

「障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現」

★応募資格

小学生(小学部)及び中学生(中学部)

★募集方法

①内容：障害者に対する理解の促進に資し、障害のある人とない人の相互理解・交流等を表現したもの。
※未発表のもの１点に限り、作品中に標語その他文字を入れない。

②規格・画材等

1. 画用紙Ｂ３判(横364㎜×縦515㎜)又は四つ切り(横382㎜×縦542㎜)を使用し、これに満たない作品は、Ｂ３判の台紙に貼付。作品は縦位置(縦長)のみ。
2. 彩色画材は自由とする。

募集期間は 9月4日（月）まで！

子供さん・お孫さんに是非お声掛け下さい

♪作文・ポスター共に、入賞者へ賞状と副賞が贈られる予定です。※昨年の副賞は図書カードでした♪

【作文・ポスター共通条件】

★募集期間：令和５年７月３日(月)～９月４日（月）

★応募者の属性等に関する参考資料（ポスター含む）：題・住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・職業又は学校名(学年)・電話・FAX番号・障害の有無や程度

★応募する際には、応募用紙に記入し、作品に添付して下さい。

※注 意：①「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間ポスター」作成にあたり、第三者が知的財産権を保有する著作物の使用を禁止しており、また応募作品は作者が単独で執筆・作成したものに限ります。なお応募作品は原則として返却致しません。

②過去を通して入賞は一度限りとします。過去受賞者は入賞の可能性はありませんが応募は可能です。

※応募先：公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会　担当：東江

那覇市首里石嶺町4-373-1（沖縄県総合福祉センター西棟３階321）　ＴＥＬ　０９８(８８２)５７２７

理事通信

ー障がい者虐待防止研修ー

理事　徳村　きよの

糸満市手をつなぐ育成会では、去った２月に田中理事長を講師に迎え、「障がい者虐待防止について」の研修会を開催しました。コロナ禍において在宅を余儀なくされた障がい者や高齢者等への虐待の通報・相談が統計開始以来最多になっているとのことで、今回の研修は、差別や虐待が起こる理由、その防止方法について学ぶ、実りのある研修になりました。

会員の方からは、事例を挙げての説明で分かりやすく、これまで障がいのある家族に対して、良かれと思ってやっていることを今一度振り返り、本人の気持ちに寄り添っているのか確認しながら考えていきたいとの声や、当事者の方も研修に参加されており、もっと多くの方に聞いてもらいたい内容だったと感想を述べられていました。

この研修を通して、一人ひとりが障がい者に対して優しさや思いやりを持ち、差別や虐待を許さない社会になるよう、今後も障がい者の権利を守る為に、取り組んでいきたいと思います。

最後に、沖縄県手をつなぐ育成会では「障がい者虐待防止・権利擁護研修」を法人独自の研修として開催しております。多くの会員の方が、研修に参加されることを望みます。

県育成会行事報告８月

★８月25日（金）県総合福祉センター
⑴チャリティゴルフ実行委員会②
⑵県育成会第２回理事会

県育成会行事予定９月・10月

★９月13日（水）県総合福祉センター
心の輪事業審査会
★９月23日（土・祝）沖縄市民会館
第27回育成会文化祭り
★９月29日（金）県育成会事務局内
チャリティーゴルフ大会実行委員会③
★10月８日（日）福岡市
第62回九州地区手をつなぐ育成会
福岡市大会
★10月30日（月）沖縄カントリー
令和５年度チャリティーゴルフ大会

ガン保険もあります！是非ご相談下さい。

ぜんち共済株式会社
ZENCHI
〒102-0073
東京都千代田区九段北 3-2-5 九段北 325 ビル４階
TEL:03-6910-0850　FAX:03-6910-0851
HP: https://www.z-kyosai.com
ぜんちの あんしん保険
ぜんちの こども傷害保険

『手をつなぐ・うちな～』編集者
理事長：田中 寛
沖縄県手をつなぐ育成会事務局

『手をつなぐ』配布募集

機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。
お申込みご希望の方は、県育成会まで一度ご連絡下さい。
＊年間購読料　３、９００円

田中理事長のゆんたく広場

今年８月の台風６号の影響により、県内外にて大きな被害が起きました。

吹き荒れる暴風の中、今回同様に折り返しながら沖縄本島を２度も襲来し、大きな災害の爪痕を残した２００１年の台風16号を思い出しました。

風雨の激しい音で朝方４時に目を覚ました時、近くの生活排水路が大雨で溢れたせいで、床面のあらゆる場所から浸水が始まり、わずか５分足らずで床上50センチまで到達した水の恐怖は今でも忘れられません。

水の圧力で重い冷蔵庫が浮き上がり、支える間もなく、テレビ、本棚、テーブルなどの家具が瞬時に横倒しになり、ただ唖然と立ち尽くすばかりでした。

その台風は、今回の暴風同様に、道路の陥没や地すべり、浸水など大きな災害をもたらし、県民の生活に大きな苦難を与え、停電、断水だけでなく、店の商品棚から多くの食品が消え、楽しみに沖縄を訪れていた観光客にも多大な被害を与えるなど、離島県の厳しさを改めて認識させられました。

昨今、二酸化炭素などの温室効果ガスの濃度が大気中に増加し、地表面の温度が上昇する地球温暖化現象により、気温上昇が引き起こっています。そのため動植物の生態系への影響の他、食料生産や健康など、人間への影響も顕在化してきています。

その影響は気温の上昇だけではなく、近年は各地で強い台風や集中豪雨などの異常気象による災害が頻繁に発生しています。

大雨や暴風、地震や津波など自然界に起こる災害や、日食、月食なども含めた「天空と地上に起こる異変」を天変地異といいますが、現在の環境は「天変地異」ではなく、人間のひき起こした事故、つまり「人為災害」とも思えます。

さらに、データによる今後の推測によると、現在の気候変動による猛暑が続けば、海水の熱膨張や氷河が融けて、今世紀末には海面が最大82センチ上昇することや、熱帯性感染症リスクの高い地域が広がるとも推測されています。

専門家の中には２０５０年の夏の気温は47度になるとの意見もあり、その影響の海面上昇により39都道府県が海に面している日本には、都市の浸水など多大な影響が出るとの予測もあります。

頻繁に新たな現象が多発している現状を鑑み、いつまでも過去のデータの枠にとらわれる「想定」ではなく、既に「新たな予測」が必要となっています。

台風も過ぎ去り、既に環境への痛みは喉元を過ぎ去った気分ですが、未来の子供たちの負担軽減の為に、日常生活の中で自分にできることを改めて考え、節電などのエネルギー削減を心掛ける意識だけは持ち続けたいものです。